

令和6年度 依存症相談対応研修開催要領

1 目的

昨今はインターネットの普及等社会的状況が大きく変化しつつあり、依存症をめぐる状況においても様々な心理社会的問題が浮き彫りとなっている。

依存症は適切な治療と周囲からの支援により回復が可能な疾患であるが、富山県においては、治療プログラム等を有する医療機関や相談拠点は限られている状況にある。依存症からの回復には社会とのつながりを取り戻すことが重要であり、様々な社会資源の元、関係機関が連携をとり支援していく必要がある。

本研修では、保健・医療・福祉・教育等の関係者を対象に、依存症に対する理解を深め、治療や地域連携による回復支援について学ぶことを目的に開催する。

2 主催

富山県心の健康センター

3 共催

(公社) 富山県精神保健福祉協会

4 日時

令和6年10月3日(木) 14時00分～16時00分(受付開始13時30分)

5 会場

富山県民会館 401号室(富山県富山市新総曲輪4番18号)

6 内容

講演 依存症の理解と地域連携による支援

講師 独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター
院長 佐久間 寛之 氏

7 対象者

保健・医療・福祉・教育等の領域において依存症の相談支援に携わる関係者

8 定員

約100名(先着順)

9 参加申込

別紙参加申込方法のとおり

(URL、二次元バーコードにより参加登録を行ってください。)

10 参加費

無料

令和6年度 依存症相談対応研修 参加申込方法

申し込みは先着順とさせていただきます。定員を超えお断りする場合はご連絡します。下記 URL 又は二次元バーコードより研修参加フォームにアクセスし参加登録をしてください。

【参加登録】

(URL)

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=vE91Keyr>

(二次元バーコード)



申込締切 令和6年8月23日(金)

<参加にあたっての注意事項等>

- ・感染症の感染拡大防止のため、発熱等の体調不良の場合、参加をお控えいただきますようよろしくお願いいたします。
- ・駐車場に限りがあります。公共交通機関の利用または乗用車に乗り合わせてお越しください。